

平成 29 年度自然と共生するスマートエコアイランド種子島シンポジウム  
～ 次世代へつなぐ、持続可能なまちづくりに向けて ～

## 1. 趣旨

種子島では、平成 26 年度から大学や企業等と行政・地域が連携し、社会的な課題解決と先端的な研究成果を結び付け、持続的な社会モデルを構築しようとする取り組みが行われています。この4年余りで、エネルギーや健康医療、農業を中心に様々な分野へと研究が広がっています。本シンポジウムを通じて、これまでの研究活動等を踏まえ次世代につなぐべき地域社会の未来ビジョンについて議論するとともに、相互の関わりによる共創と協働の意識を深めます。

2. 日時:平成30年3月3日(土) 13時00分(開場12:30)

3. 場所:鹿児島県西之表市東町 10 番地 ホテルニュー種子島 2階 コンベンションホール

## 4. プログラム

13:00 開会

13:00～ 開会の挨拶 西之表市長 八板 俊輔

### 【第1部】基調講演・研究事例講演

13:05～ 基調講演

・「未来社会における地域と大学」

東京大学 総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座 特任准教授 菊池 康紀

・「新たな「食」と「農」のシステムを通じた持続的な社会の形成」

東京大学大学院 工学系研究科 教授 (日本都市計画学会会長 日本造園学会会長)横張 真

14:00～ 研究活動報告

・「経済的視点から見たスマートエコアイランド種子島」

神戸大学大学院 海事科学研究科 講師 尾下 優子

・「西之表市民の認知機能に関する年間調査報告と対策」

筑波大学大学院 グローバル教育院 教授 矢田 幸博

・「スーパー安納いもプロジェクト始動」京都大学大学院 情報学研究科 教授 加納 学

15:30～ 休憩

### 【第2部】高校生発表・今後予定される研究活動

15:50～種子島高校活動発表

・「高校生が考える持続可能な社会について」種子島高校 2年1組

16:10～「将来世代ワークショップを通じたまち・ひと・つながり創生」

芝浦工業大学 工学部 教授 栗島 英明

「産官学金連携による滞在型コラボプロジェクトの推進」

慶應大学総合政策学部 教授 玉村 雅敏

16:40～ 総括・質疑

16:55～ 閉会の挨拶 西之表市副市長 中野哲男

17:00 閉会

## 5. 場内展示

先端研究プロジェクト紹介

認知症(検査機器)、バイオディーゼル、スーパー安納いも、エネルギー教育、特定健診受診率向上対策、森林健全化のための地域エネルギーシステム他

## 6. その他

主催:西之表市

後援:鹿児島県、中種子町、南種子町、種子島地域産業推進協議会

東京大学総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座

公益社団法人化学工学会

## 7. 問い合わせ

西之表市役所 経済観光課 商工政策係 担当 岩下・久留

Tel 0997-22-1111(271) e-mail:shoukou@city.nishinoomote.lg.jp